

## 海外派遣事業に参加して



藍住東中学校 大城 苺彩

私は3つの目標を持ってオーストラリア派遣事業に参加しました。

1 つ目は「オーストラリアの生活習慣や考え方の違いを体感する。」です。最初に体感したのは気候の違いです。真夏の日本を出発し9時間後に到着したシドニーは真冬でした。特に朝晩は5度ととても寒かったです。次に学校生活の違いです。私の通う藍住東中学校は徒歩や自転車で通学します。しかし、オーストラリアの学校は車で通学する人が多かったです。私も17歳のホストシスターの車で送迎してもらいました。また授業も違います。私たちは50分間ですが、オーストラリアは150分間でした。そして授業風景も違います。自分の席には座らず、床で各自がパソコンを使って勉強していました。

2 つ目は「失敗を恐れず積極的に自分から英語で話し掛け、コミュニケーション能力を向上させる。」です。1人ずつ日本文化を紹介する機会がありました。私は阿波踊りについて説明や実演をし、最後に皆で踊りました。練習通りにはいきませんでしたが無意義な経験となりました。オーストラリアの生徒とモーニングティーをとったり学校プログラムと一緒に音楽や社会の勉強をしました。

3 つ目は「オーストラリア人の友達を作る。」です。残念ながら学校でお世話をしてくれるバディはいませんでした。しかし、素敵なホストファミリーに出会いました。両親と17歳、14歳、12歳の双子の4姉妹の家族でした。自宅にあるコンロでBBQをしたり、チョコレートケーキを作りました。放課後にはビーチ、灯台、滝、公園、室内ゴルフ、モールに連れて行ってくれました。また野生のペリカンやカンガルーを見せてくれました。休日には現地の人がよく行く動物園へ連れて行ってくれました。感謝の思いを書いたメッセージカードをお渡しすると、姉妹と撮った写真と写真立てに入れてプレゼントしてくれました。私の宝物になりました。



オーストラリアでのシドニー市内観光も印象深いものでした。シドニー湾に突き出している岬であるミセスマッコーズポイントではミセスマッコーが座ったとされる砂岩造りの椅子に座りました。またオペラハウスやハーバーブリッジを臨むことができました。世界遺産のオペラハウスは内部を見学しました。エレベーターの個室には天井がなく建物の天井がそのまま見えて驚きました。

後日、イルカウォッチングに行きました。船はかなり揺れましたがたくさんの野生イルカを見ることができました。

日常生活では味わうことのできない貴重な体験をたくさんすることができました。一生の思い出となりました。今後さらに英語を真剣に学ぼうと思います。また、この経験を自信につなげ、外国から来られた人々に自分から積極的に笑顔でコミュニケーションをとり、国際社会の架け橋になりたいです。

